

※本ニュースリリースは、Spacid 株式会社、株式会社ジィ・シィ企画の共同ニュースリリースです。
重複して配信される場合がありますこと、ご了承お願いいたします。

2026 年 9 月 17 日

Spacid 株式会社

株式会社ジィ・シィ企画

準天頂衛星システム「みちびき」を活用した決済取引の証明実証を開始

～決済情報に位置・時刻情報を付与し、クレジットカード不正利用の抑止へ～

Spacid 株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：重道誠之、以下 Spacid）と株式会社ジィ・シィ企画（本社：千葉県佐倉市、代表取締役社長：高木洋介、以下 ジィ・シィ企画）は、佐倉市立美術館のミュージアムショップにおいて、準天頂衛星システム「みちびき」を活用した決済取引の証明実証を、2026 年 9 月 25 日から開始します。

本実証では、Spacid が提供する「みちびき信号を利用した空間証明システム」（以下「みちびき空間証明システム」）と、ジィ・シィ企画が提供するキャッシュレス決済システムを連携し、決済情報に位置情報と時刻情報を付与することで、店舗決済における取引が正しく行われたことの証明や、不正利用・オペレーション不正の抑止に向けた実用性を検証します。

【背景】

キャッシュレス決済やモバイル型決済端末の普及が進む一方、決済端末の不正利用や決済場所のなりすまし、改ざんへの対策が課題となっており、より安全な決済環境の実現が求められています。

Spacid は、宇宙航空研究開発機構（理事長：山川宏、以下 JAXA）と J-SPARC^{（注1）} の枠組みのもと、準天頂衛星システム「みちびき」の信号認証とタイムスタンプを組み合わせ、デジタルデータの取得時刻と位置情報を証明する「みちびき空間証明システム」（JAXA／株式会社しくみLAB［代表取締役：石井真］共同特許出願中）の事業化に向けた共同実証に取り組んでいます。

ジィ・シィ企画は、キャッシュレス決済システムの開発・提供を担う事業者として、情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格である ISO/IEC 27001（ISMS）^{（注2）} の認証取得や、クレジットカード業界の国際的なセキュリティ基準である EMV^{（注3）} 対応や PCI DSS^{（注4）} 準拠などを通じて、決済サービスの安全性向上に取り組んでいます。

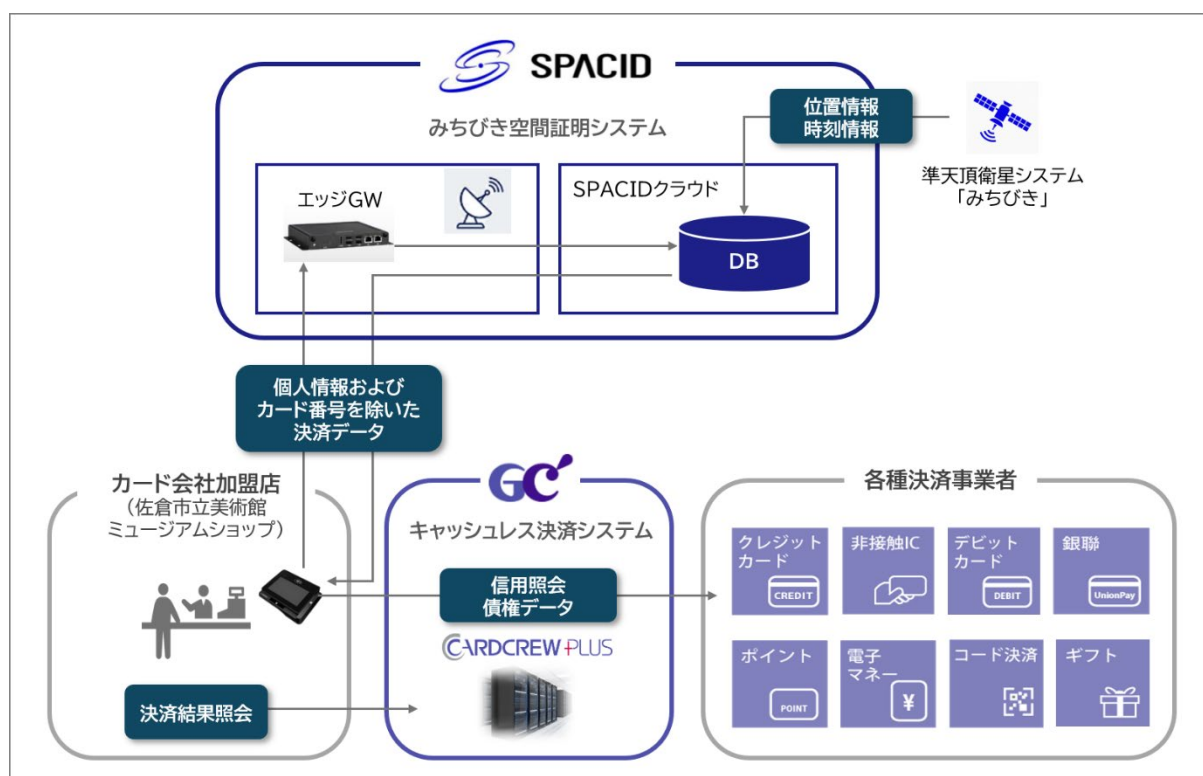
両社の技術と知見を組み合わせ、クレジットカードなどの不正利用の検知・抑止に向けて、「みちびき空間証明システム」とキャッシュレス決済システムを連携し、決済情報に位置・時刻情報を付与する実証を行います。

【概要】

本実証では、決済が「いつ」「どこで」行われたかを、準天頂衛星システム「みちびき」に由来する位置・時刻情報に基づき、事後の改ざんが困難な形で記録・検証します。

佐倉市立美術館のミュージアムショップに設置されたジィ・シィ企画の決済端末を対象に、決済情報のうち個人情報およびカード番号を除いたデータへ、Spacid が生成する時空間証跡を付与します。

また、証跡付与は決済処理とは独立した経路で実施するため、既存の決済システムや運用への影響を抑えながら、データの改ざん抑止と真正性の確保を実現します。



実証イメージ図

【今後の取り組み】

Spacid とジイ・シイ企画は、準天頂衛星システム「みちびき」を活用した決済取引の証明実証を実施し、その成果を踏まえたサービス展開について検討を進めます。今後は、小売店舗や金融機関などでの活用を見据え、実用化に向けた取り組みを進めていきます。

以 上

注 1 : JAXA 宇宙イノベーションパートナーシップ (J-SPARC)

J-SPARC は、宇宙ビジネスを目指す民間事業者等と JAXA との対話から始まり、事業化に向けた双方のコミットメントを得て、共同で事業コンセプト検討や出口志向の技術開発・実証などを行い、新しい事業を創出するプログラム。2018 年 5 月から始動し、これまでに約 50 のプロジェクト・活動を推進。

<https://aerospacebiz.jaxa.jp/solution/j-sparc/>

注 2 : ISO/IEC 27001 (ISMS)

情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) に関する国際規格。情報の機密性・完全性・可用性の 3 つをバランスよくマネジメントし、情報を有効活用するための組織の枠組み。

注 3 : EMV

IC チップ決済の国際標準で、磁気ストライプに比べて偽造・複製に強く取引の安全性を高める規格。

注 4 : PCI DSS (Payment Card Industry Data Security Standard)

クレジットカード会員データを安全に取り扱うことを目的とした国際的なクレジットカードセキュリティ基準。

■ Spacid 株式会社 <https://spacid.jp/>

Spacid では、準天頂衛星システム「みちびき」を活用した位置情報・認証信号の活用サービスを提供しています。これにより、データの改ざん抑止や信頼性向上を実現し、さまざまな分野での活用に向けた取り組みを推進しています。

■ 株式会社ジイ・シイ企画 <https://www.gck.co.jp/>

クレジットカード・電子マネー・コード決済などの多様な決済手段を繋ぐキャッシュレス決済ソリューションを開発、提供しています。システムの構築から導入後の保守・運用、コールセンターまでをワンストップでサポートし、安心・安全な決済インフラを支えています。

■ 関連リンク

・ 佐倉市立美術館

<https://www.city.sakura.lg.jp/section/museum/>

・ 2026 年 6 月 22 日付 Spacid ニュースリリース JAXA と Spacid、準天頂衛星システム「みちびき」を活用した「みちびき空間証明システム」の事業共同実証を開始

https://www.biprogy.com/pdf/news/nr_260622.pdf

※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/